

アイリスグループ 「アーバンネット卸町ビル」を取得 グループ事業拡大に伴い仙台市に新拠点を開設

アイリスグループは、仙台市若林区の「アーバンネット卸町ビル」を取得することを決定し、本日、エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：辻上 広志）と不動産売買契約書を締結しました。2021年7月28日取得予定です。

「アーバンネット卸町ビル」は、エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社が所有し、情報流通用オフィスの拠点として活用されていましたが、情報通信技術の革新による施設の利用縮小が続き、今後の利活用について検討していました。

この度、アイリスグループの「アイリス卸町ビル」として、インターネット通販向けの配送センターとオフィスフロアなどで構成する計画をしており、2021年9月稼働開始*を目指して準備を進めてまいります。

アイリスグループは、2022年に売上高1兆円規模を目指して事業を拡大しています。「アイリス卸町ビル」を新設することで、グループの事業拡大に対応するとともに、コロナ禍で需要が一層高まっているインターネット通販の強化等を通じて、アイリスグループの更なる成長に向けたビジネスチャンスの創出・拡大を図ります。

■ビル概要

名称	: アイリス卸町ビル
所在地	: 宮城県仙台市若林区卸町 3-8-103
敷地面積	: 約 10,600 m ²
延床面積	: N館 約 23,982 m ² / S館 約 6,741 m ²
階数	: N館 地上 8階 / S館 地上 4階
従業員数	: 約 250名（開設時）
稼働開始時期	: 2021年9月*
交通	: JR 仙石線「苦竹」駅 徒歩約 20分 地下鉄東西線「卸町」駅 徒歩約 15分

* 本格稼働は2022年3月を予定

NEWS RELEASE

▼「アーバンネット卸町ビル」外観（左：N館、右：S館）

